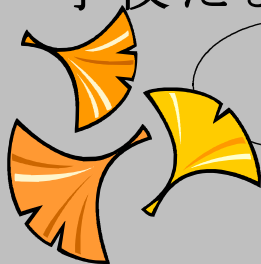


学校だより



し き し ま

5号

平成21年12月2日(水)  
甲斐市立敷島小学校  
学校長 山中 長壽

師走を迎えました。月日の経つのは早いものですね。校庭のエノキもほぼ葉を落とし、イチヨウがわずかに秋の名残の黄色の葉を残しているばかりとなりました。

## 引き続き 新型インフルエンザ感染防止への取り組みを！！

新型インフルエンザが流行しています。周辺の学校で新型インフルエンザ感染者の増加が顕著になり始めた夏休み明けから10月にかけて、本校では、感染者がほとんど発生しませんでした。11月9日に4年1組で9名が感染して欠席したため、11月10日～12日の3日間を学級閉鎖としました。このため、11日に予定していた音楽集会を急遽延期せざるを得ませんでした。そのあと、同学年の他学級や他学年に広がりそうな心配がみられたものの、感染者が急激に広がるということもなく、数名の感染者が治癒して登校すると次にまた新たな感染者がぽつぽつ出て欠席するという具合で推移し、学級・学年閉鎖をしなければならない状況には至ってはいません。12月2日現在でインフルエンザによる欠席者は全校で2名です。甲斐市内の多くの学校が、相次いで学級・学年閉鎖や学校閉鎖をする中で、本校のようなケースは稀と言ってよいかもしれません。

しかし油断はできません。いつどのような形で急激に拡大するか分かりません。これまで、その都度その都度ご家庭での感染防止への取り組みや、感染した時の対応について文書等をお願いをしてきましたが、引き続きよろしくお願ひします。学校においても、うがい・手洗いの指導や教室の換気等の徹底を図り、感染防止に努めてまいります。

なお、これまでにすでに罹患した児童は68名で、全校児童の約15%にあたります。

## 明日 立会演説会・投開票 ～平成22年度児童会役員選挙～

平成22年度の児童会役員選挙に向けた取り組みが熱を帯びています。

選挙によって会長1名(新6年より)、副会長2名(新6年より1名、新5年より1名)を選びます。今、立候補した子どもたちが、手作りの立候補のたすきをかけ、責任者や応援者を伴って中休み・昼休みの時間帯に3年生以上の各教室を回って支持を訴えています。私もいくつか教室に赴きその様子を見ましたが、6年生の教室で、下級生の候補者の訴えに真剣に耳を傾け、演説後もきちんと質問している6年生の姿に感心しました。

明日3日(木)には、立会演説会・投開票が行われます。立会演説会では、立候補者にはオバマ大統領のような力強い演説で自分の考えを堂々と訴えてくれることを、聞き手の投票者には立候補者の訴えをしっかりと聞き取り、自分の判断と責任において投票してくれることを期待しています。



## 運動会におけるマナー

少々時期を逸した話題になりますが、運動会のことについて保護者の皆さま方にぜひお考えいただきたいことをお伝えいたします。

当日は、ご家族をはじめ子どもたちにゆかりある多くの方々に参観していただき、ありがとうございました。9月の青空の下、皆さま方の熱心なご声援により、各学年とも演技に競技においてそれまで練習してきた成果を存分に発揮することができました。優勝した赤組の喜びと敗れた白組の無念とが交錯する場面もありましたが、ともに優勝をめざして一生懸命取り組んだからこそその喜びの涙であり無念の涙であって、児童にとっては貴重な経験であったと捉えています。児童一人一人の表情には、やりきった後の充足感が見られ、十分にその目的を達することができたものと評価しております。事後に保護者の皆さまにお願いしたアンケートの中にも、「わが子の成長した姿を見ることができました」「低学年のかわいらしさ、中学年の団結力、高学年の迫力を見ることができ感激しました」「運動会の進行（ライン引きや道具の出し入れなど）も高学年が中心になって進めているのに感心しました。学校にやらされている運動会でなく、児童自らが創り上げ、全員が一丸となって運動会に取り組んでいるようすがとても感動的でした」などの感想が寄せられています。

さて、子どもたちのガンバリや競技・演技のすばらしさを讃える声が多く寄せられる一方で、参観する人たちのマナーの問題を指摘する声もいただきました。代表的な言葉をいくつか挙げさせていただきます。

- ・場所取りを6時よりもずっと前からしている保護者や校地内でたばこ吸っている大人がいたことは残念なことでした。ルール通り一生懸命競技している子どもたちに対して恥ずかしいことだと思いました。
- ・今年も6時前から場所取りをした家庭がたくさんありました。毎年学校から言われても守れないということは、やはり撤去してしまうなど罰則が必要なのでしょうか。
- ・場所取りに関しては、ルールを守らない人が多すぎです。吸い殻を側溝にポイ捨てしている人の姿をけっこう見ました。
- ・後ろの方で見学する人のことを考えないで見学席の前の方にイスを持ち込んで見ている人がいました。
- ・ビデオ席にイスを陣取ったまま、先生方がビデオ席でのゆずり合いを放送してくださっても、自分たちのことではないように応じない人の姿が見られました。
- ・残念だったことは、大人たちのマナーです。たばこを吸っている人がいて、また吸い殻がグラウンドに捨ててあり、とてもショックでした。子どもの努力、がんばりを大人達は踏みにじった気がします。大人は子どもの手本となるようにもっと努力しなくてははいけないと思います。

このような、「場所取りの時刻を守らない人が多い」「校地内が禁煙になっているのにも関わらずタバコを吸っている人がいる」「ビデオ席や見学席で他の人の迷惑を省みない」という声は他にもたくさんの方々から寄せられました。

少しでも良い場所でわが子のがんばる姿を見たい、ビデオに記録したい、カメラに納めたい。そんな気持ちは分かります。

しかし、150メートルのトラックが取れるか取れないかの狭い校庭の中で、443名もの子どものご家族がすべて同じ行動を取ったらどうなるのでしょうか。この混乱を避けるために、これまでも「秋季運動会の御案内とお願いについて」という通知を出して保護者の皆さま方の自覚をお願いしてきました。学校便り4号でも「子どもは親の背中を見て育つと言います。ルールを守らない場合の罰則があるとかないかではなく、親として子どもの手本となる行動をぜひお願いします。学校と家庭との信頼関係の中で、子どものガンバリに恥じない、澄み渡った秋空にふさわしい、すがすがしい運動会が実施できることを切望いたします」と訴え、9月5日の早朝作業の折にも、教頭より口頭でお願いしました。

勿論、ルールとマナーを守っていただいているご家庭が大半です。昨年より、マナーが向上しつつあるという声もありました。

しかし、このことについての現状は依然として重い課題となっています。時期を逸した話題です。来年度の運動会はまだずっと先のことです。しかし、保護者の皆さまには、どうか一人一人がこの課題について重く受け止め、考えていただきたいと思い、本年度の保護者アンケートの声とともにお伝えしました。よろしく申し上げます。

なお、アンケートの中には、種目や競技のあり方等について課題や改善案もいただきました。貴重な意見として、今後に生かしていきたいと思っております。